

## V 3 予算（大会経費）における共同実施事業等

	都・国	うち パラ経費分	主な対象事業
	会場関係	2,850 億円	
仮設等	2,200 億円	400 億円	仮設インフラ工事（観客席、トイレ、セキュリティフェンス等） 施設の賃借料・営業補償
エネルギー	300 億円		施設における仮設のエネルギー設備整備（配電盤、発電機等）
テクノロジー	350 億円		通信インフラ（LAN設備）、映像用回線ルートの構築、 大型映像装置の設置
大会関係	1,200 億円	200 億円	
輸送	250 億円	200 億円	トランスポートデポ、ハブの整備、車両待機場及び乗降場、会場内・周辺駐車場の整備、 オリンピック・ルート・ネットワークの整備
セキュリティ	800 億円		施設警備、来場者、車両の入退場管理機材 警備指揮所の資機材、関係機関連携指揮所の構築
オペレーション等	150 億円		競技運営計画の委託 選手村、競技会場等における飲食の提供
計	4,050 億円	600 億円	

(注)本表は計数整理の結果、異同を生ずることがある。